



伊予銀行頭取 **大塚 岩男**

平素から私ども伊予銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。

弊行は、明治11年に川之石において、愛媛県初の国立銀行「第二十九国立銀行」として創設され、平成30年3月15日をもって140周年を迎えることができました。これもひとえにお客さま、株主さま、地域の皆さまの永年にわたる温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

このたび、弊行では、創業140周年記念事業の一環として、『伊予銀行140年史』を刊行いたしました。本書では、平成4年に創立50周年を記念して刊行した『伊予銀行五十年史』を再編纂するとともに、その後の当行の歩みを記録しております。

『伊予銀行五十年史』で記した明治から平成の初めまで、わが国は、文明開化、殖産興業、日清・日露戦争、二度の世界大戦、戦後復興、高度経済成長、そしてバブル経済の崩壊などを経験しました。

本書で詳述した平成の30年を振り返っても、新興国の台頭やグローバル化、経済の成熟化や少子高齢化、そしてデジタルイノベーションの急速な進展など、社会・経済構造は大きく変化しております。

「歴史から学ぶことを知らぬ者は、知ることがない。」このようなゲーテの言葉があります。

激変する経営環境下だからこそ、先人の歩みを振り返り、刻んできた歴史を省察することは、未来をひらくための有用な方策であろうと思います。

私ども伊予銀行は、「潤いと活力ある地域の明日を創る」という企業理念のもと、これからも未来を見据え、10年ビジョンとして掲げる「瀬戸内圏域お客さま満足度No.1の金融サービスグループ」の実現に向けて、役職員が一丸となって全力を尽くしてまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和元年9月

伊予銀行140年史 目次

口絵

発刊に寄せて 伊予銀行頭取 大塚 岩男

沿革1

第1章

第二十九国立銀行の設立

明治11年～昭和16年（1878～1941）

- 1 銀行業のスタート……………34
- 2 銀行業の発展……………40
- 3 景気変動と銀行合同……………49
- 4 慢性的不況の浸透……………50
- 5 金融恐慌と銀行法……………52
- 6 戦時経済と一県一行主義……………56

コラム 伊達宗城 61

第2章

伊豫合同銀行の創立

昭和16年～昭和26年（1941～1951）

- 1 創立の背景……………62
- 2 戦時体制下の歩み……………64
- 3 戦後の復興……………67
- 4 金融制度の改革……………72
- 5 経営再建の足どり……………72
- 6 創立10周年……………79

コラム 渋沢栄一の経営哲学 83

第3章

伊豫銀行の躍進

昭和26年～昭和58年（1951～1983）

- 1 高度経済成長とともに……………84

2 環境変化への経営戦略……………88

3 安定成長期の銀行経営……………94

4 金融の自由化……………99

コラム 小林信近 101

第4章

新生！伊予銀行

昭和58年～平成2年（1983～1990）

1 第4代梶田三郎頭取の就任……………102

2 経済・金融の動向……………105

3 高質経営の推進……………106

4 業務体制の改革……………110

5 TQC「全社品質管理」の導入……………114

6 CI戦略の推進……………116

7 人事管理と福利厚生……………118

8 創立45周年ほか……………120

コラム 正岡子規とその周辺 123

沿革2

第1章 グッド・バンクを目指して

平成3年～平成10年（1991～1998）

時代概況……………126

1 第5代水木儀三頭取の就任……………128

「ニューいよぎん」づくり/128 水木儀三頭取/129 新頭取の所信表明ーグッド・バンクを目指してー/130

2 中・長期経営計画……………138

平成6年度長期経営計画/138 平成9年度中期経営計画/139

3 お客さま志向の経営……………140

組織改正/140 国内の店舗整備/142 積極的な海外展開/142 山西研修所の完成/143
いよぎん三番町ビルの落成/144 伊予銀行本店西別館の落成/144

4 東邦相互銀行の救済合併……………144

日銀と大蔵省からのアプローチ/144 東邦相互銀行の沿革/146 来島どつくグループの傘下/147
自主再建から合併に方向転換/149 初の預金保険制度発動/151 合併決定に歓迎と安堵の声/154 救済合併/155

5 創立50周年記念事業……………157

地域・お客さま・株主への記念事業/157 行内向け記念事業/159

6 創業120周年記念事業……………161

国立銀行記念碑の除幕とラジオウォークを開催/161

7 新しい金融商品……………162

預金/162 純金積立/163 個人向けローン/163

8 お客さま志向・品質第一の銀行を目指して……………164

主要経営情報システム稼働/164 新国際業務オンラインシステム稼働/164 大三島保養所のオープン/164
スタンダード・チャータード銀行との業務協力協定の締結/164 香港貿易発展局との業務協力協定の締結/165
広州交易会へ商談ミッションを派遣/165 インターネットのホームページ開設/165
ATMの休日入金取扱いは開始/165 女子行員の制服を7年ぶりに一新/166 本店本館がBELCA賞を受賞/166

コラム 株式会社いよぎんChallenge & Smile 167

第2章 瀬戸内圏域に根ざした「スーパー・リージョナルバンク」を目指して

平成10年～平成17年（1998～2005）

時代概況……………168

1 第6代麻生俊介頭取の就任……………169

金融ビッグバンに対処する行内体制の確立/169 麻生俊介頭取/169
新頭取の所信表明 ―金融ビッグバンへの対処― /171

2 中期経営計画……………180

2000年度中期経営計画/180 2003年度中期経営計画/181

3 お客さま第一主義の経営……………183

「大切にするきもち、大切にします。」/183 組織改正/184 55年ぶり女性支店長誕生/187
積極的な経営情報の開示/187 店舗整備/188 「リレーションシップバンキングの機能強化計画」を策定/189

4 コンピュータ西暦2000年問題への対応……………190

西暦2000年問題/190 取組みの方針と体制/190 システム・設備機器等の対応/190

5 富士貯蓄信用組合の救済合併……………191

富士貯蓄信用組合/191 当行と富士貯蓄信用組合の合併を発表/191 合併の趣意/192 合併の手続き/193

6 創立60周年記念事業……………194

記念講演会の開催/194 愛媛大学・松山大学「寄付講座」の開設/194 ソフトボールとテニスの招待試合/195
地域との交流/195

7 麻生頭取が「ベストバンカー賞」を受賞……………196

金融ジャーナル社の「ベストバンカー賞」/196 当行本店における授賞式/197

8 新しい金融商品……………199

預金/199 個人ローン/199 投資信託窓販スタート/200 事業者ローン/200 ベンチャー企業の育成支援/200

9 IT化の推進……………201

「I-NET」スタート/201 「いよぎんダイレクト」の取扱い開始/202
インターネットによる個人ローン仮申込みサービスの取扱い開始/202 新国際業務オンラインシステムの稼働/202
新個人融資自動審査管理システムの稼働/203 融資支援システムの稼働開始/203

10 「地域との共生」を目指して……………204

「いよぎんコミュニケーションボード」の設置/204 みつはしちかこのオリジナルキャラクターを採用/204
「瀬戸内しまなみ海道」開通記念事業/204 「えひめ広告賞」最優秀賞の受賞/204 ACC賞の受賞/205
「えひめスポーツメセナ賞」の受賞/205 「テレビ愛媛賞」の受賞/205 麻生頭取が「伊予節」で地元をPR/206

コラム テニス部 207

第3章 「親切で頼りがいあるベストパートナーバンク」を目指して

平成17年～平成24年（2005～2012）

時代概況……………208

1 第7代森田浩治頭取の就任……………209

新頭取の所信表明 ―変化への挑戦と絶え間なき革新―/210

2 中期経営計画……………220

2006年度中期経営計画/220 2009年度中期経営計画/222 2012年度中期経営計画/223

3 お客さま本位の経営……………224

もっと身近に、どこよりも親切に/224 Thanks, Heart & Smile 運動/224 営業本部の組織改編/225
お客さまの声センターの設置/225 県内店舗のお客さまの利便性向上/225 個人の振込手数料無料化/226
コンビニATMとの提携開始/226 休日営業の実施/226 ATM利用手数料の相互無料化/226
伊達公子さんをイメージ・キャラクターに起用/227 「ありがとう」プロジェクト/228

4 情報営業の強化……………228

情報営業推進室の設置/228 ビジネスマッチングの強化/229 CRMシステムの構築/229

5 新しい金融商品……………230

定期預金/230 個人ローン/231 事業資金/232

6 店舗整備……………233

国内営業店の新築・移転・建替え/233 事務センター別館/234 本店南別館/234

7 経営管理態勢の強化……………235

リスクの統合的管理/235 基礎的内部格付手法の採用/235 コンプライアンス態勢の強化/235
コストマネジメント/235 金融円滑化法対応/236 格付取得/236 株主優待制度の創設/236

8 地域の活性化に向けて……………237

世界有数の海事都市・今治/237 地場産業の育成に向けたシップファイナンスの推進/237
シップファイナンス室の設置/238 産学官連携の推進/238

9 CSR経営への取組み……………238

CSR推進委員会の設置/238 公益信託伊予銀行環境基金「エバークリーン」の創設/239
「伊予銀行エバークリーンの森」活動開始/239 「『森のあるまちづくり』をすすめる会」発足/239
環境保護・環境創造/240 文化・スポーツ等の振興/241

10 創業130周年記念行事……………242

信を重ねて130年/242 女子制服の一新/244

11 東日本大震災への対応……………244

防災対策の推進/244 巨大地震の発生/245 被災状況の確認/245 業務継続態勢/245
広告宣伝及びイベントの自粛・変更等/246 支援・お見舞い等/246 関係機関への報告等/246

12 次代を見据えた着実な布石……………247

証券子会社設立の背景/247 証券子会社の体制・規模・人財育成/247 いよぎん証券の設立/248
いよぎん保険プラザの開設/248 「TSUBASA（翼）プロジェクト」/248 女性活躍に向けて/249
シンガポール駐在員事務所/249

コラム 女子ソフトボール部 251

第4章 「10年先も必要とされる銀行」を目指して

平成24年～（2012～）

時代概況……………252

1 第8代大塚岩男頭取の就任……………255

潤いと活力ある地域の明日を創る/255 新頭取の所信表明 ―「明日も必要とされる銀行」であり続けるために― /255

2 中期経営計画……………266

2015年度中期経営計画/266 2018年度中期経営計画/268 本部組織の改正/269 グループ長制の導入/271
新しい店舗戦略/271

3 コーポレートガバナンスの充実……………272

執行役員制度の導入/272 監査等委員会設置会社への移行/272 アドバイザリー・ボードの新設/273
「コーポレートガバナンス・ガイドライン」の制定/273 経営審議委員会の設置/273 当行の格付「AA」/273
海外IRの実施/274

4 中四国No1のソリューションバンクの実現に向けた取組み……………274

ソリューションビジネスの推進/274 預り資産ビジネスの推進/276

5 グローバル化への対応……………277

海外ネットワークの拡充/277 シンガポール支店の開設/278 マハティール元首相が当行本店に來行/278

6 地域創生の取組み……………279

地方自治体との連携・協力協定/279 松山東雲学園との連携協力協定/279 一次産業・6次産業化の支援/279
観光産業の振興/280 官民連携とIoT活用による、愛媛県移住・地域雇用創出同時促進事業/282

7 新しい金融商品……………282

預金/282 個人ローン/283 事業者ローン/283 投資信託/283 保険/284

8 CSを軸にした経営……………284

CS向上宣言/284 CS向上への取組み/284

9 ダイバーシティと働き方改革……………285

女性が活躍する職場づくり/285 「女性活躍推進宣言」/285 事業所内保育施設「いよぎんきつずらんど」/285
障がい者雇用の専門事業所「いよぎんChallenge & Smile 工房」/286 「健康経営宣言」/286
「イクボス企業同盟」に加盟/286 女性行員による「chocolabo」（ショコラボ）/286

10 BPRの推進とデジタル化……………287

「日本一手続きが簡単な銀行」へ/287 営業店事務の本部集中/287 現金ハンドリングレスの導入/288
電子稟議システムの導入/288 アプリ・Webサービスの開始/288 決済サービスの提供を開始/288
ICT体制の導入/289

11 アライアンスをはじめとした連携強化……………289

「四国アライアンス」/289 地方銀行9行による広域連携の締結/291
「TSUBASA（翼）アライアンスプロジェクト」/292 ATMの利用提携/293

12 BCM（業務継続体制）の取組み……………293

BCMの整備/293 情報セキュリティ及びサイバーセキュリティに関する取組み/294
福岡支店店舗前道路の大規模陥没/294 平成30年7月豪雨災害の支援/294

資料編

沿革系統図……………336

定款……………338

企業理念……………341

行歌・讃歌……………342

機構図……………343

役員任期一覧……………344

歴代 部・課・室・所長一覧……………349

職員数の推移……………360

店舗数の推移……………361

営業店史……………362

廃止店舗……………430

証書・カード・通帳……………442

広報誌・頒布品……………444

ポスター……………446

パンフレット……………448

カレンダーの変遷……………450

グループ会社等……………452

連結財務諸表……………456

個別財務諸表……………462

年表……………468

索引

主要参考文献 撮影協力 写真・資料提供

編纂後記

追悼録 元頭取「お別れの会」

水木儀三 元頭取「お別れの会」……………298

梶田三郎 元頭取「お別れの会」……………302

麻生俊介 元頭取「お別れの会」……………308

創業140周年、そして未来へ

1 CSRの取組み……………314

いよぎんCSRの定義/314

2 職員は人材ではなく「人財」……………323

第60回旧友会総会/323 伊予銀行従業員組合結成70周年/323 行内誌「ふれあい」720号の刊行/324

3 えひめ国体で3つの優勝!!……………325

愛顔つなぐえひめ国体の開会/325 成年女子ソフトボール/325 成年男子テニス/327 成年女子テニス/328
その他の競技/329

4 伊予銀行創業140周年記念事業……………330